

サンマ

学名 *Cololabis saira*

英名 Pacific saury

- 展示場所：ふくしまの海
- 対象：小学校
- 教科：社会
- 学年：5年上
- 出版社：東京書籍
- 大きさ：40cm
- 分布：日本海、オホーツク海、北太平洋



特徴

体は細長く、体色は背が青みをおびた黒で、腹は銀色をしています。

表層を泳ぐ回遊魚で、太平洋側では黒潮(暖流)で産卵し、親潮(寒流)で成長します。産卵は秋から春にかけて行われ、いくつかの系群に分かれて流れ藻などに産卵します。動物プランクトンを食べます。

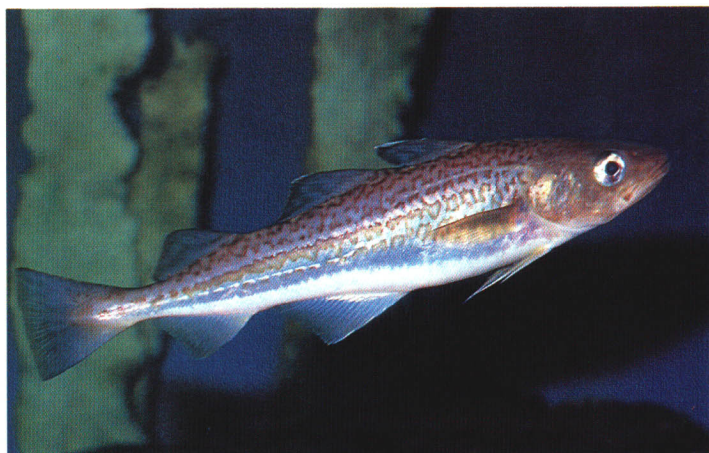
代表的な食用魚の1つで、旬は脂がのった9月頃です。主に棒受け網で漁獲されます。刺身、焼き魚、干物などにされます。

スケトウダラ

学名 *Theragra chalcogramma*

英名 Alaska pollack

- 展示場所：親潮大水槽
- 対象：小学校
- 教科：社会
- 学年：5年上
- 出版社：東京書籍
- 大きさ：80cm
- 分布：茨城県沖以北からカリフォルニア州南部の北太平洋、日本海、ベーリング海、オホーツク海



特徴

眼が大きく、下顎が上顎より出ていることで、マダラやコマイと区別ができます。

産卵期は12月から4月で、オス、メス1対で産卵をします。稚魚のうちは沿岸部で生活をし、成長とともに沖合の中低層へと移動します。

肉は、蒲鉾などの練製品の原料や乾物となり、卵巣は塩蔵タラコなどとして利用されます。